令和７年度　やまがた社会貢献基金助成事業　活動報告書

団体名	認定特定非営利活動法人 With 優		
事業名	トークイベント「With 優から踏み出して　～君だけじゃないよ～　」		
助成事業区分	団体支援助成事業		
団体の所在市町村	米沢市	事業費	９５,１８０円
		うち助成金額	９５,０００円
事業実施期間	令和７年８月２９日～令和７年１２月３１日まで		

事業目的・実施内容

（事業目的）
当法人で運営するフリースクール事業や就労支援事業で関わる若者の中には、様々な家庭環境や生い立ちにより、社会へ一歩踏み出せず、悩みを抱える若者が多い現状がある。本事業では、フリースクールや就労支援事業を経て、現在社会に出て活動している若者からのリアルな体験談を聞くことで、悩みを持つ若者が未来を前向きに想像できるきっかけづくりをおこなった。

（実施内容）
〇日時：2025年11月22日(土)　14：30～16：00
〇場所：置賜総合文化センター（米沢市）
フリースクールを卒業した生徒や就労支援を経て就労に結び付いた若者3名を講師に招き、社会に一歩踏み出せるようになるまでどのように過ごし、どのように進路を選択したのか等、話をうかがった。前半は講師からの話を中心に、後半は来場者からの質問に答えていただく形をとった。参加者には、現在悩みを関わる若者とその家族、教育関係者、行政職員等、多くの方に足を運んでいただいた。
質問の内容で多かったことは、
・「自身の状況を変えようと思ったきっかけは何でしたか？」
・「（引きこもりの子どもを持つ保護者の方や学校関係者から）過去の自身を振り返った時、どのようなアプローチや支援があれば、良かったなと感じるか？」
・「兄弟（姉妹）はいますか？兄弟（姉妹）も引きこもりや不登校ですか？」
など、自身が変わったきっかけや変われた支援方法、家族にも不登校や引きこもりがいるか等を問う質問だった。

終了後のアンケートには、
・「当事者だった人の貴重なお話を聞けて良かったです。またこのようなイベントを聞ける機会があれば、また聞きたいので、よろしくお願いいたします。」
・「沢山の方の前でお話しできる強さと、次の世代へのエールを感じました。貴重な機会をありがとうございました！」

	・「私自身もずっと生きづらさと戦って生きてきました。ですが、皆さんのお話を聞いて、なんだかすごく救われました。」 ・「（不登校のお子さんを持つ保護者の方から）貴重な体験のお話を聞くことができて良かったです。息子が前向きに考えられるきっかけになればと感じました。」 ・「（不登校支援に関わる方から）不登校の子ども達と接する仕事をしています。毎日、どのような接し方をしてよいか戸惑いの連続ですが、皆さんの話を聞いて、自分なりにトライ＆エラーで頑張ってみようと思いました。ありがとうございました。」 などの声があった。

事業の成果	トークイベント参加者数は73名であった。参加者には、現在悩みを抱える若者やその家族、教育関係者、行政職員等、様々な立場の方にご参加いただいた。より多くの方に周知するため、チラシ・SNSだけでなく、市民の方の目につきやすい市報への掲載、地域の小・中・高校に直接お知らせする等を実施した。 また、イベントに参加したことがきっかけで、当法人のフリースクールに入学した子どもや、問い合わせのあった家庭が複数件あった。
今後の展望	他機関と連携して実施する等、イベントを通して具体的な相談や支援等をイメージできるような企画も検討していく。







団体概要

団体名　認定特定非営利活動法人With優
代表者　白石祥和
URL　https://www.with-yu.net/
（特非）Ｗｉｔｈ優は地域のどんな子どもも大人も居場所と役割を持ち、生き生きと生き抜ける社会を目指して活動しています。

令和７年度山形県ＮＰＯ活動促進補助事業

収支精算書

事業の名称	トークイベント「With優から踏み出して　～君だけじゃないよ～　」
団体名	認定特定非営利活動法人With優

１　収入の部

（単位：円）

区分	精算額	内容
県補助金	95,000	令和７年度山形県NPO活動促進補助金
当該事業による収入		
その他収入		
自己資金	180	
合計	95,180	

２　支出の部

（単位:円）

区分	精算額	内容
謝金	30,000	講師謝金　10,000円×3名
旅費		
印刷製本費	44,000	チラシ1,000枚
消耗品・材料購入費		
通信運搬費		
保険料		
使用料	13,180	施設借用、備品借用
人件費	8,000	スタッフ人件費
（委託費）		
（備品購入費）		
（修繕費）		
合計	95,180	